



平成25年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月14日

上場会社名 KLab株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3656 URL http://www.klab.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 真田 哲弥  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役IR室長 (氏名) 中野 誠二 (TEL) 03(4500)9077  
 定時株主総会開催予定日 平成26年3月28日 配当支払開始予定日 —  
 有価証券報告書提出予定日 平成26年3月28日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期の連結業績 (平成24年9月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期	20,993	—	△1,223	—	△941	—	△2,563	—
24年8月期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 25年12月期 -2,602百万円 (—%) 24年8月期 —百万円 (—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
25年12月期	△93.58	—	△74.7	△13.4	△5.8
24年8月期	—	—	—	—	—

(参考) 持分法投資損益 25年12月期 —百万円 24年8月期 —百万円

(注) 平成25年12月期より連結財務諸表を作成しているため、平成24年8月期の数値及び対前年同期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年12月期	8,697	4,007	45.5	124.07
24年8月期	—	—	—	—

(参考) 自己資本 25年12月期 3,953百万円 24年8月期 —百万円

(注) 平成25年12月期より連結財務諸表を作成しているため、平成24年8月期の数値については記載しておりません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
25年12月期	△1,316	△2,507	6,363	4,512
24年8月期	—	—	—	—

(注) 平成25年12月期より連結財務諸表を作成しているため、平成24年8月期の数値については記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
24年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00	0	—	—
25年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00	0	—	—
26年12月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00		—	

3. 平成26年12月期の連結業績予想 (平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第1四半期(累計)	4,050	—	△90	—	△86	—	△86	—	△2.61

(注) 決算期の変更(8月31日を12月31日)に伴い、当期は平成24年9月1日から平成25年12月31日までの16ヶ月の変則決算となります。

このため対前年同四半期増減率は記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
 新規 一社（社名）—、除外 一社（社名）—

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年12月期	33,058,600 株	24年8月期	— 株
② 期末自己株式数	25年12月期	1,189,600 株	24年8月期	— 株
③ 期中平均株式数	25年12月期	27,396,892 株	24年8月期	— 株

(参考) 個別業績の概要

1. 平成25年12月期の連結業績（平成24年9月1日～平成25年12月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期	17,093	12.4	△775	—	△730	—	△2,791	—
24年8月期	15,209	—	2,810	—	2,819	—	1,622	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期	△101.88	—
24年8月期	63.78	59.11

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
25年12月期	8,262		3,882		46.4	120.42		
24年8月期	5,391		2,976		55.2	119.36		

(参考) 自己資本 25年12月期 3,837百万円 24年8月期 2,975百万円

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料P.2「1. 経営成績・財政状態に関する分析 (1) 経営成績に関する分析 3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績・財政状態に関する分析 .....	2
(1) 経営成績に関する分析 .....	2
(2) 財政状態に関する分析 .....	3
2. 経営方針 .....	5
(1) 会社の経営の基本方針 .....	5
(2) 目標とする経営指標 .....	5
(3) 中長期的な会社の経営戦略 .....	5
(4) 会社の対処すべき課題 .....	5
3. 連結財務諸表 .....	6
(1) 連結貸借対照表 .....	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(会計方針の変更) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(1株当たり情報) .....	13
(重要な後発事象) .....	13

## 1. 経営成績・財政状態に関する分析

## (1) 経営成績に関する分析

平成25年12月期連結会計年度の業績

項目	前期 (単体)	当期 (12ヵ月換算)	当期 (16ヵ月)	前期比 (12ヵ月換算比較)
売上高	15,209,816千円	15,745,097千円	20,993,462千円	3.52%増
営業利益	2,810,663千円	△917,643千円	△1,223,523千円	—
経常利益	2,819,671千円	△706,386千円	△941,847千円	—
当期純利益	1,622,501千円	△1,922,869千円	△2,563,826千円	—

## ①業績の分析

## 1) 売上高と営業利益の分析

第1四半期から第4四半期（平成24年9月1日～平成25年8月31日）

- 年度を通じて、多数のリリース遅延が発生し、実際のリリース本数が計画本数を大きく下回ったため、売上が伸びなかった。
- 新規にリリースしたタイトルについても、売上が低調なものが多く、リリース後の売上実績は、計画から大きく下振れした。
- 開発遅延を取り戻すために外注費が増大し赤字体質となった。
- 平成25年4月にリリースした「ラブライブ！スクールアイドルフェスティバル」は好調に推移。
- 「ラブライブ！スクールアイドルフェスティバル」の好調及び外注費を中心としたコスト削減を計画以上のスピードで推進した結果、平成25年5月に単月黒字化。
- 平成25年5月以降売上高は計画に近い実績となったが、IPタイトルの売上構成比が増加したことにより、ロイヤリティの支払いが増加し、営業損益は計画に比べ赤字が拡大した。

第5四半期（平成25年9月1日～平成25年12月31日）

- 第4四半期にリリースした「プロ野球グランドスラム」及び「Rise to the Throne」が不振。
- 「Lord of the Dragons」の売上が下落。
- 第4四半期リリースタイトルの不振を受けて、急遽リリース計画を変更し、新作タイトルのリリースを延期した。
- 第5四半期でのリリースは1本のみとなり、新作タイトルによる売上貢献が少なかった。
- この結果、第5四半期会計期間の売上高は5,504百万円となり、第4四半期会計期間に比べても実質的に減少した。
- 売上の減少に伴い、営業損益についても△296百万円の営業損失となった。

2) セグメント別の業績は、次のとおりです。

ゲーム事業

セグメント売上高	19,932,936千円
セグメント利益	4,471,862千円

その他事業

セグメント売上高	1,060,526千円
セグメント利益	362,983千円

※SI事業及びライセンス事業につきましては、平成25年10月11日開示の「事業譲渡および特別利益の計上ならびに通期業績予想の修正に関するお知らせ」に記載の通り、事業譲渡を行っております。

3) 連結業績予想に関する定性的情報

①平成26年12月期業績見通し

当社の属するモバイルオンライン業界は、ヒット作の有無により大きく業績が変動いたします。現時点において、平成26年12月期の業績見通しを見積もることは困難であるため、平成26年12月の業績見通しは開示いたしません。

なお、平成26年第1四半期の業績見通しは下記の通りとなっております。

平成26年12月期第1四半期（平成26年1月1日～平成26年3月31日）

売上高	4,050百万円
営業損失	△90百万円
経常損失	△86百万円
四半期純損失	△86百万円

上記に記載した将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の情報の前提に基づいており、実際の業績等は今後の様々な不確定要素により変動する可能性があります。

(2) 財政状態に関する分析

当連結会計年度より連結財務諸表を作成しているため、以下の記述においては前年同期及び前連結会計年度末との比較は行っておりません

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当連結会計年度末における総資産は8,697,635千円となりました。うち、流動資産合計は6,868,445千円、固定資産は1,829,189千円であります。

流動資産の主な内容と致しましては、現金及び預金4,517,756千円、売掛金1,877,506千円であります。

固定資産の主な内容と致しましては、有形固定資産300,294千円、無形固定資産621,292千円、投資その他の資産907,602千円であります。

(負債)

当連結会計年度末における総負債は4,690,237千円となりました。うち、流動負債合計は4,580,486千円、固定負債は109,751千円であります。

流動負債の主な内容と致しましては、短期借入金2,750,000千円、買掛金723,964千円であります。

固定負債の主な内容と致しましては、長期借入金97,288千円であります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産は4,007,397千円となりました。純資産の主な内容と致しましては、資本金2,748,090千円、資本剰余金2,443,846千円であります。

## ②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」といいます。）の残高は4,512,310千円となりました。

各キャッシュ・フローの状況は次の通りであります。

## （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により支出した資金は、1,316,117千円となりました。これは主に法人税等の支払額1,201,697千円、税金等調整前当期純損失2,078,200千円、事業構造改善費用1,352,796千円等によるものであります。

## （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により支出した資金は、2,507,945千円となりました。これは主に無形固定資産の取得による支出1,965,097千円、連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出304,177千円等によるものであります。

## （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により獲得した資金は、6,363,713千円となりました。これは主に短期借入金の増減による収入2,750,000千円、株式の発行による収入3,493,141千円等によるものであります。

## （参考）キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成23年8月期	平成24年8月期	平成25年12月期
自己資本比率（%）	51.8%	55.2%	45.5%
時価ベースの自己資本比率（%）	—	225.2%	293.9%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率（年）	0.49	0.08	—
インタレスト・ガバレッジレシオ（倍）	106.1	1,154.7	—

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

（注1）平成25年12月期の指標は、連結ベースの財務数値により算出しております。平成24年8月期以前の各指標は、単体ベースの財務数値により算出しております。

（注2）株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。

（注3）キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。

（注4）有利子負債は（連結）貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。

（注5）平成25年12月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオにつきましては、営業キャッシュ・フローがマイナスのため、記載を省略しております。

## 2. 経営方針

### (1) 会社の経営の基本方針

当社は下記の3つのビジョンを基本として事業を進めて参ります。

- ① IT業界で、一番ワクワクでき、一番成長し、一番利益を出す会社
- ② 社会にインパクトを与える新しいビジネス、サービス、技術を創造し続ける会社
- ③ 利益を新規事業と研究開発に再投資することにより、新陳代謝し続け、成長し続ける会社

### (2) 目標とする経営指標

当社が重視している経営指標は、売上高および営業利益であります。売上高および営業利益を継続的に成長させることにより、企業価値の向上を実現して参ります。

### (3) 中長期的な会社の経営戦略

世界のスマートホン端末の普及率は成長を続けており、今後は新興国でも本格的な普及期を迎えると想定されます。また、機能的にも進化し続け、ウェアラブルコンピュータなどへと発展していくものと思われま。それにより、スマートホンを活用したサービスやアプリケーションの市場はまだまだ拡大し続け、新しいサービスが次々と生まれるものと思われま。

当社の長期戦略は、市場の成長を自社の成長機会として取り込み、世界をターゲットにした革新的なサービスやアプリケーションを生み出していくことです。

スマートホン関連市場は、中期的には、モバイル オンライン ゲーム(MOG)が牽引していくと思われま。当社も中期的にはMOG事業を中心として事業展開を図りま。

ゲームビジネスは当たり外れのボラタリティが大きいため、ゲームカテゴリやゲームロジック、世界観、開発規模などにおいて異なるタイプのゲームを組み合わせるポートフォリオを組み、全体で一定上の成果を継続的に出せることを目指しま。特にMOG市場ではゲームトレンドの変化が早いいため、定期的にポートフォリオの見直しを行って行きま。

### (4) 会社の対処すべき課題

当社グループが、現時点で認識している課題は、以下の通りです。

#### 1. 構造改善による大幅コスト削減

##### ①人員数の適正化

月次売上高13.5億円で赤字にならない適正人数規模まで人員数を削減。その人員数で開発運用可能な仕事量までタイトル数を削減。

##### ②外注費の削減

平成24年度中から外注費の削減に取り組み一定の成果をあげた。引き続き外注費の削減に取り組む。

##### ③関係会社・拠点の整理、統合

- a. オフィスの整理、縮小を実行。
- b. 重複部門の集約を行いコスト削減を行うため、関係会社の統合を行う。

#### 2. ヒット率向上と海外展開による売上拡大

##### ①不採算・低利益案件からの撤退

不採算・低利益案件からは早期に撤退し、新規タイトルの開発リソースに振り分ける。

##### ②開発ラインのバランス配置

開発規模ごとに適正な開発ライン数を設定し、小中規模の案件開発のライン数を確保する。

##### ③開発の共通化

共通開発する部分の割合を増やし、開発の効率化を図る。

##### ④海外展開とパブリッシャーの活用

前期は各地域の大手パブリッシャーと提携を進めた。今期は世界進出を本格化させるとともに、各国での売上最大化を目指す。

## 3. 連結財務諸表

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

当連結会計年度 (平成25年12月31日)	
<b>資産の部</b>	
流動資産	
現金及び預金	4,517,756
売掛金	1,877,506
その他	479,619
貸倒引当金	△6,436
流動資産合計	6,868,445
固定資産	
有形固定資産	
建物	267,830
減価償却累計額	△91,863
建物(純額)	175,967
工具、器具及び備品	214,957
減価償却累計額	△105,268
工具、器具及び備品(純額)	109,688
その他	50,383
減価償却累計額	△35,744
その他(純額)	14,638
有形固定資産合計	300,294
無形固定資産	
のれん	71,856
その他	549,435
無形固定資産合計	621,292
投資その他の資産	
関係会社株式	151,967
その他の関係会社有価証券	152,807
敷金及び保証金	600,449
その他	2,377
投資その他の資産合計	907,602
固定資産合計	1,829,189
資産合計	8,697,635
<b>負債の部</b>	
流動負債	
買掛金	723,964
未払金	526,975
賞与引当金	101,407
短期借入金	2,750,000
その他	478,139
流動負債合計	4,580,486
固定負債	
長期借入金	97,288
その他	12,463
固定負債合計	109,751
負債合計	4,690,237
<b>純資産の部</b>	
株主資本	
資本金	2,748,090
資本剰余金	2,443,846



利益剰余金	△570,623
自己株式	△626,131
株主資本合計	3,995,181
その他の包括利益累計額	
為替換算調整勘定	△41,218
その他の包括利益累計額合計	△41,218
新株予約権	44,699
少数株主持分	8,734
純資産合計	4,007,397
負債純資産合計	8,697,635

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
連結損益計算書

(単位：千円)	
当連結会計年度 (自 平成24年9月1日 至 平成25年12月31日)	
売上高	20,993,462
売上原価	16,158,616
売上総利益	4,834,846
販売費及び一般管理費	6,058,370
営業損失(△)	△1,223,523
営業外収益	
受取利息	5,690
為替差益	262,101
その他	51,458
営業外収益合計	319,250
営業外費用	
支払利息	24,306
持分法による投資損失	12,192
その他	1,075
営業外費用合計	37,574
経常損失(△)	△941,847
特別利益	
事業譲渡益	487,370
特別利益合計	487,370
特別損失	
事業構造改善費用	1,352,796
減損損失	255,375
関係会社株式売却損	14,647
その他	903
特別損失合計	1,623,723
税金等調整前当期純損失(△)	△2,078,200
法人税、住民税及び事業税	124,361
法人税等調整額	358,416
法人税等合計	482,778
少数株主損益調整前当期純損失(△)	△2,560,978
少数株主利益	2,847
当期純損失(△)	△2,563,825

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)	
当連結会計年度 (自 平成24年9月1日 至 平成25年12月31日)	
少数株主損益調整前当期純損失 (△)	△2,560,978
その他の包括利益	
為替換算調整勘定	△41,926
その他の包括利益合計	△41,926
包括利益	△2,602,905
(内訳)	
親会社株主に係る包括利益	△2,607,192
少数株主に係る包括利益	4,287

## (3) 連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度(自 平成24年9月1日 至 平成25年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	902,180	597,935	1,993,202	△588,056	2,905,261
当期変動額					
新株の発行	1,845,910	1,845,910			3,691,820
当期純損失			△2,563,825		△2,563,825
自己株式の取得				△55,296	△55,296
自己株式の処分				17,221	17,221
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	1,845,910	1,845,910	△2,563,825	△38,075	1,089,919
当期末残高	2,748,090	2,443,846	△570,623	△626,131	3,995,181

(単位:千円)

	その他の包括利益累計額		新株予約権	少数株主持分	純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計			
当期首残高	2,148	2,148	1,360	4,447	2,913,218
当期変動額					
新株の発行					3,691,820
当期純損失					△2,563,825
自己株式の取得					△55,296
自己株式の処分					17,221
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	△43,367	△43,367	43,339	4,287	4,259
当期変動額合計	△43,367	△43,367	43,339	4,287	1,094,179
当期末残高	△41,218	△41,218	44,699	8,734	4,007,397

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)	
当連結会計年度	
(自 平成24年9月1日	
至 平成25年12月31日)	
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前当期純損失 (△)	△2,078,200
減価償却費	578,948
減損損失	255,375
事業構造改善費用	1,352,796
事業譲渡損益 (△は益)	△487,370
のれん償却額	108,327
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△190
賞与引当金の増減額 (△は減少)	11,680
受取利息	△5,690
支払利息	24,306
為替差損益 (△は益)	△162,058
関係会社株式売却損益 (△は益)	14,647
持分法による投資損益 (△は益)	12,192
売上債権の増減額 (△は増加)	△101,609
仕入債務の増減額 (△は減少)	273,183
その他	110,326
小計	△93,334
利息の受取額	1,412
利息の支払額	△22,499
法人税等の支払額	△1,201,697
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,316,117
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
関係会社株式の取得による支出	△33,000
その他の関係会社有価証券の払込による支出	△90,000
有形固定資産の取得による支出	△234,347
無形固定資産の取得による支出	△1,965,097
敷金及び保証金の差入による支出	△243,087
敷金及び保証金の回収による収入	4,478
貸付金の回収による収入	23,549
事業譲受による支出	△51,516
事業譲渡による収入	387,998
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△304,177
その他	△2,744
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,507,945
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
短期借入金の増減額 (△は減少)	2,750,000
リース債務の返済による支出	△5,717
長期借入金の返済による支出	△64,632
ストックオプションの行使による収入	166,486
株式の発行による収入	3,493,141
自己株式の取得による支出	△55,296
自己株式の売却による収入	24,092
新株予約権の発行による収入	55,639
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,363,713
現金及び現金同等物に係る換算差額	71,027
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,610,678
現金及び現金同等物の期首残高	1,901,631
現金及び現金同等物の期末残高	4,512,310

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、当連結会計年度より、平成24年9月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当連結会計年度の損益に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

## 1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、モバイルオンラインゲームを提供する「ゲーム事業」、PC・モバイルのWebサイト開発・統合・移管、大規模・高負荷対応インフラ「DSAS (ディーサス)」サービスの提供、受託したシステム・コンテンツサイト・共同コンテンツサイトの運営、培った技術やノウハウの製品化・ソフトウェアパッケージやアプリケーションサービスとしての提供などから構成される「その他事業」を主たる事業としております。

したがって、当社グループは、サービスの提供形態を基礎とした事業別のセグメントから構成されており、「ゲーム事業」「その他事業」の2つの報告セグメントに分類しております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

当連結会計年度(自 平成24年9月1日 至 平成25年12月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント		損益計算書 計上額 (注) 1
	ゲーム事業	その他事業	
売上高			
外部顧客への売上高	19,932,936	1,060,526	20,993,462
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—
計	19,932,936	1,060,526	20,993,462
セグメント利益	4,471,862	362,983	4,834,846

(注) 1. セグメント利益は、連結損益計算書の売上総利益と一致しているため、差異調整は行っておりません。

2. セグメント資産、負債その他の項目の金額は経営資源の配分の決定及び業績を評価するための定期的な検討の対象となっていないため、記載しておりません。

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

「ゲーム事業」セグメントにおいて、固定資産の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、1,184,874千円であります。当該減損損失のうち929,499千円については連結損益計算書の事業構造改善費用に含めております。

## (1株当たり情報)

	当連結会計年度 (自 平成24年9月1日 至 平成25年12月31日)
1株当たり純資産額	124.07円
1株当たり当期純損失金額	93.58円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	当連結会計年度 (自 平成24年9月1日 至 平成25年12月31日)
1株当たり当期純損失金額	
当期純損失金額(千円)	2,563,825
普通株主に帰属しない金額(千円)	—
普通株式に係る当期純損失金額(千円)	2,563,825
普通株式の期中平均株式数(株)	27,396,892
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含まれなかった潜在株式の概要	平成25年7月17日取締役会決議第8回新株予約権 新株予約権の数 4,369個 当社普通株式 436,900株 平成25年11月29日取締役会決議第10回新株予約権 新株予約権の数1,000,000個 当社普通株式 1,000,000株 平成25年11月29日取締役会決議第11回新株予約権 新株予約権の数1,000,000個 当社普通株式 1,000,000株

## (重要な後発事象)

当社は、平成25年11月29日開催の取締役会の決議に基づき、平成25年12月16日付で第三者割当による第9回新株予約権を発行し、平成26年1月9日及び平成26年1月21日までの期間において行使及び払込が完了しました。

この結果、資本金は3,123,090千円、発行済株式総数は34,058,600株となっております。

① 募集方法	第三者割当の方式による
② 発行する株式の種類及び数	普通株式 1,000,000株
③ 発行価額	1株当たり 750円
④ 資本組入額	1株当たり 375円
⑤ 発行価額の総額	750,000千円
⑥ 資本組入額の総額	375,000千円
⑦ 割当先	ドイツ銀行ロンドン支店
⑧ 資金の用途	国内・海外におけるモバイルオンラインゲーム事業に係る広告・マーケティング活動及び新規タイトル開発費用へ充当する予定です。